

Big data Open data

ビッグデータ・オープンデータの 活用による観光事業の活性化

「奈良県地域貢献活動助成事業」
e-AAC 定期セミナー開催のお知らせ

情報技術（ICT）の進展により生成・収集・蓄積等が可能・容易になる多量・多量のデータ（ビッグデータ）や、国、自治体、行政法人、公益事業者が保有する公共データ（オープンデータ）の活用により新しいビジネス創出のきっかけやサービスが期待されている。

その活用についての現状、メリットや課題などを体系的に、具体的に、また先進自治体の事例や、企業のソリューションビジネスを広く講演頂き観光事業の活性化を目指す。

第一回

9月20日（土）

- 基調講演「ICT活用と自治体経営」
- 「新しい観光の形と観光統計データの活用」
- 「情報メディアを活用した観光情報提供のあり方」
- 交流会 17:30～19:30（会費 3,000円）

奈良市 市長 仲川げん氏
立命館大学 文学部 教授 遠藤英樹氏
奈良県立大学 地域創造学部 教授 麻生憲一氏
会場：奈良県立大学内

第二回

9月27日（土）

- 「地（知）の拠点としての大学と地域を結ぶデータベースのあり方とは？」
- 「観光経済の統計分析」
- 「オープンデータがもたらす新たな観光情報化モデル」

奈良県立大学 地域創造学部 講師 岡本健氏
和歌山大学 観光経営学科 准教授 大井達雄氏
富士通株式会社 経営戦略室 シニアマネージャー 米田剛氏

第三回

10月5日（日）

- 「日本経済の現状をとらえるデータ分析」
- 「明日香まるごと博物館づくり～EV車導入と飛鳥の魅力～」
- 「ビッグデータ・オープンデータの活用でどう変わるのか」

奈良県立大学 地域創造学部 准教授 齊藤宗之氏
明日香村 村長 森川裕一氏
日本電信電話株式会社 研究企画部門
プロデュース担当部長 松浦由美子氏

【主催】特定非営利活動法人 電子自治体アドバイザークラブ

【事業協力】奈良市総務部情報政策課

【座長】立命館大学 文学部 教授 遠藤英樹氏

【後援】近畿総合通信局・近畿経済産業局・奈良市長会

奈良県町村会・公益財団法人 奈良県地域産業振興センター

公益社団法人 奈良市観光協会・一般財団法人 奈良県ビジターズビューロー

奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合

【協賛】

西日本電信電話株式会社奈良支店

富士通株式会社

シャープ株式会社

近鉄ケーブルネットワーク株式会社(KCN)

特定非営利活動法人 サイバー・キャンパス・コンソーシアム TIES

2014年9月20日（土）・27日（土）・10月5日（日）

定員 60名（満員になり次第締切）自治体・企業・団体及び学生や

個人で観光やICT、ビッグデータ、オープンデータの活用に関心のある方

メール/電話/FAXで受け付け中（名前・電話番号・メールアドレス・所属を明記ください）

時間 13:30～17:00 [受付開始 13:00]

会場 奈良県立大学多目的ホール

参加費 500円/回（資料代等）



申込み QR コード



NPO法人電子自治体アドバイザークラブ

URL: <http://eaac.sakura.ne.jp/>

参加お申込
お問合せ先

奈良市大宮町7丁目2番23号三和佐保川ビル4F406号室

e-Mail: e-aac@nifty.com Tel/Fax: 0742-36-8520